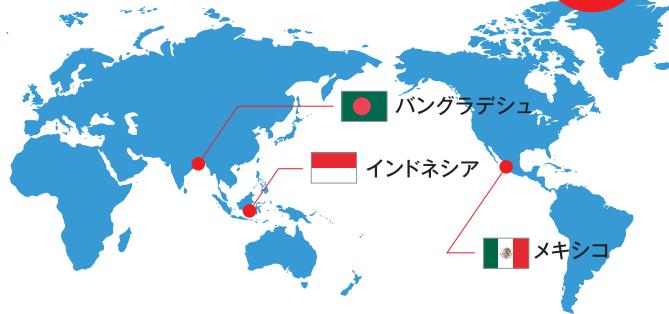


## 開発途上国の課題解決で ビジネスチャンスを掴む



愛知県



## ガスマーテー設置でバングラデシュの天然資源を節約



### 定額制の使い放題 ガス管老朽化によるガス漏れ

10年前にバングラデシュを視察した際、現地の政府関係者から天然ガスの浪費が深刻な問題になっていることを聞きました。ガスは当時、定額制の使い放題で、住民の節約意識も乏しく、そのうえ、ガス管の老朽化によるガス漏れも多く発生し、ガスマーテーの設置が喫緊の課題になっていました。

アジア開発銀行によるガスマーテー入札に参加しましたがインフラ事業の交渉相手は政府や世界の大企業ばかり。規模や知名度の劣る中小企業はなかなか相手にされません。そこで、公的支援を受けられるJICAの民間連携事業に応募し、2013年に採択されました。JICAの事業として改めてスタートしたこと、現地での調整もスムーズに運び、その後の事業化への大きな足がかりになりました。

現地での当社のガスマーテー設置台数は現在26万台で、追加で12万台の設置を進めています。今後のさらなる追加設置に向けても活動しています。

### 見える化で使用量が4割減 広がる異業種との協業

日本製の高品質なガスマーテー、日本基準の設置工事によるガス漏れ防止、使用量の見える化で節約志向が高まり、定額制の時に比べるとバングラデシュのガス使用量を4割ほど削減できました。事業を通じて天然ガス資源の節約にも貢献できたと思います。

バングラデシュの実績をもとに、17年にメキシコ、19年にインドネシアに進出しています。いずれもJICAの事業を活用してガスマーテーの設置事業を進めています。海外進出に際し、企業の状況に合わせて支援してくれるJICA中部は非常に頼りになる存在でした。

ガスマーテー設置事業を通じて、住人とも関係を築くことができました。この良好な関係をビジネスに結びつけようと、いろんな企業と協業も進み、新規事業も動き出しています。JICAの事業をきっかけに、ビジネスの舞台は海外に移りました。この10年の展開は自分でも驚いており、大きな可能性を感じています。



### ONODA ONODA株式会社\*

愛知県豊橋市東森岡2丁目7番地の6

代表取締役社長 小野田成良さん

\*採択時は株式会社ヘリオス・ホールディングス、2021年2月に社名変更

JICA事業で目指す  
SDGs GOALS



お問い合わせ先

JICA(ジャイカ)中部  
企業連携課

☎052-533-1387 (直通)

✉cbictps@jica.go.jp